

テーマ： 今、求められる自己調整学習のあり方 —自己調整から社会的に共有された調整へ—

1. 目的

日本の教育では、児童生徒が自己調整しながら学習を進めていくことができるよう指導することが重要視されています。本講座では、自己調整学習とは、どのような学びの姿をめざすものであるかについて、説明をします。そして、今、教師に求められていることは何かについて、考えを深めていきたいと思います。

2. 講師：伊藤 崇達（九州大学大学院人間環境学研究院）教授

講師プロフィール

神戸大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了、名古屋大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士課程退学。博士（心理学）。専門は教育心理学、教授・学習心理学。人間の成長と生涯学習を視野に入れた多様な学びのあり方を研究テーマとする。神戸常盤短期大学専任講師、愛知教育大学専任講師、同准教授、京都教育大学准教授、九州大学大学院人間環境学研究院准教授を経て、現職に至る。九州大学教育学部と教職課程を兼任。

3. オンデマンド配信期間：2026年6月15日（月）～2027年2月15日（月）

※参加にはインターネットの環境が必要です。

※本講座は、NITS立命館大学センターと連携する教育委員会の研修講座の一部として、後日、京都府、京都市、滋賀県、大阪市、大津市、寝屋川市の各教育センター等から動画配信される予定です。

各教育センター等の研修講座として参加する場合は、NITS立命館大学センターへの参加申込を行わず、教育センター等からの指示にしたがってください。

4. 主な対象

管理職、教務担当者、中堅教員、全教職員向きなど

5. オンデマンド受講申込み

独立行政法人教職員支援機構 立命館大学センターHP (<https://www.ritsumei.ac.jp/kyoken-n/>) からお申し込みください。

※お申込み時にお伝えいただいたメールアドレス宛に、オンデマンド配信にアクセスいただく参加URLをお送りします。

※申込時に記載いただいた個人データにつきましては、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館プライバシーポリシー」を遵守し、本研修講座の参加決定事務以外には使用いたしません。（学校法人立命館>プライバシーポリシー）

*ご参照 <https://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/>

6. 受講にあたってのお願い

- 講座の映像、音声を許可なくスクリーンショットや写真、動画、音声で記録すること、またそれらを第三者に共有することを固くお断りいたします。
- 事前にお送りする参加に必要な URL や ID、パスワードを第三者に共有・公開することを固くお断りいたします。
- インターネット及びアプリケーションの設定や不具合等、接続上のトラブルについては、本センターで対応し兼ねますので、あらかじめご了承ください。

<お問い合わせ先>

独立行政法人教職員支援機構 立命館大学センター

(事務局：立命館大学教学部朱雀独立研究科事務室)

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町 | 立命館大学朱雀キャンパス

TEL：075-813-8269